

電気は買うより作るほうが安い！

付けなきゃ損の太陽光発電

～これでもまだ載せませんか？～

モデルケース事例

浦野 卓男

<プロフィール>

昭和53年 多摩市に入庁

□環境との関わり

- 昭和58年から3年間
日の出町にある谷戸沢廃棄物最終処分場の建設と運営に従事
- 平成12～14年 環境対策課 課長補佐時代
多摩市で初の環境基本計画、地球温暖化対策実行計画を策定
- 平成25～27年 環境部長時代
公共施設に屋根貸しの太陽光発電を実施

温室効果ガス

2050年までに排出**実質ゼロ**を目指す！！

日本全体の目標

2030年までに対2013年比**46%削減**する

この内訳として、**家庭の削減は66%**

あなたの家庭では、どうやって66%削減する計画ですか？

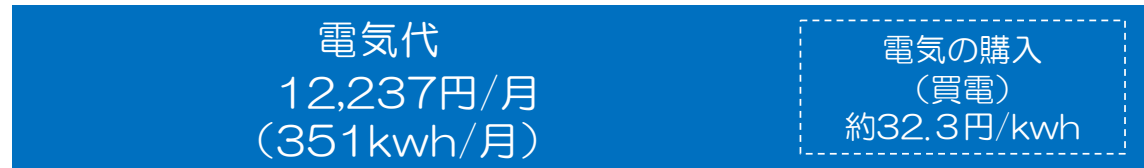
容量 4kWの太陽光発電を載せれば月々8,197円
年間では9.8万円お得！

太陽光 4kWの設置費用 約100万円 ÷ 9.8万円 ÷ 10年で償却
東京都なら最大36万円の補助が出るので
(100万円 - 36万円) ÷ 9.8万円 ÷ 6.5年
6年少しで元が取れて後はずっとトク！

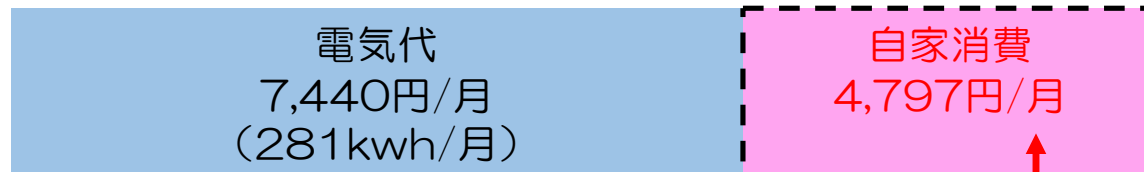
蓄電池導入にも補助金最大60万円が出るので、一緒に導入すると最強！

<出典：東京大学大学院工学系研究科建築学専攻
前真之准教授の資料より>

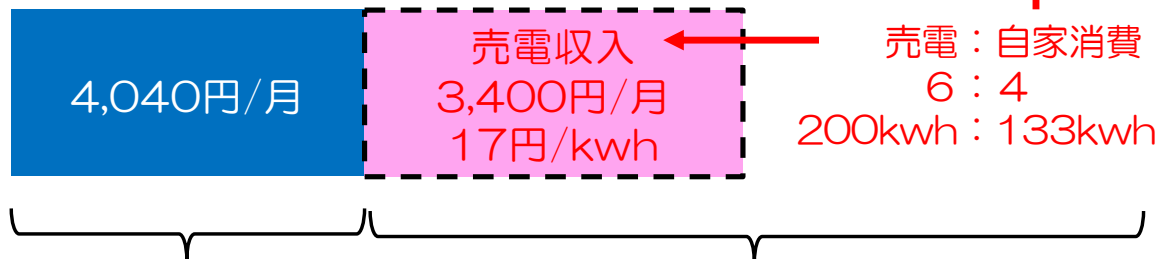
太陽光発電がない場合



太陽光発電がある場合



売電収入を考慮した場合



毎月の電気代相当額

容量4kWの太陽光発電を
載せれば月々8,197円
年間では9.8万円お得！

<上記の難点>

6年半待たないと利益が出ない

最初に64万円もの自己資金がないとダメ!

「本当に得なの?今はまだいいや。」というぼやき

<そこでモデルケースの事例>

直ぐに利益が出て、自己負担なくできないか?

答え: 64万円を金融機関から借り、

安くなった月々の電気代の一部で返済

<ケース1>

64万円を10年ローン、利率2%で借りる

毎月 5,888円 年 70,656円

総返済額706,560円（うち利息66,560円）

結果⇒10年間 月々2,309円 年間では27,708円お得！

つまり

月々安くなる電気代8,197円-返済額5,888円=2,309円が

まだお得、12ヶ月で27,708円

11年目からは月々8,197円 年間では9.8万円お得！

15年間で767,080円もお得

※言い換えると：

電気を自分で作らないと毎月2,309円、
年間では27,708円損しています

15年間では何と767,080円も損

もう少しお得感を出すと・・・

<ケース2>

64万円を15年ローン、利率2%で借りる

毎月4,118円 年49,416円

総返済額741,240円（うち利息101,240円）

結果⇒15年間 月々4,079円 年間では48,948円お得！

つまり

月々安くなる電気代8,197円-返済額4,118円=4,079円がまだお得、12ヶ月で48,948円

15年間で734,220円も

お得

（おまけ：16年目以降は、さらに年間で9.8万円お得が追加）

※言い換えると：

電気を自分で作らないと毎月4,079円、

年間では48,948円損しています

15年間では何と734,220円も損

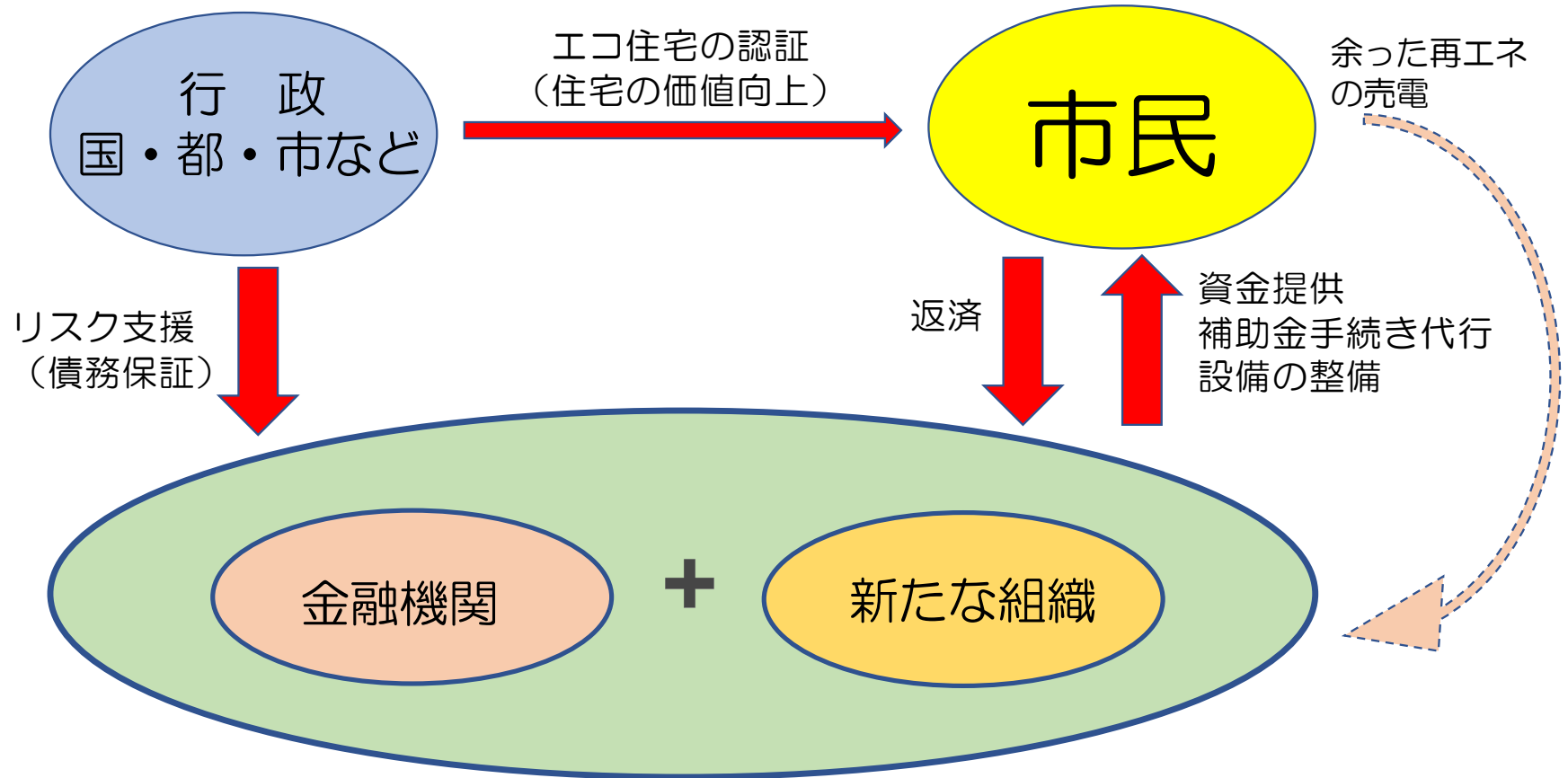
物価高騰の中、

日々損している電気代

電気は買うより作るほうが安い！

～これでもまだ載せませんか？～

<このモデルを推進する仕組みの提案>



<最後にもう一度>

温室効果ガス

2050年までに排出**実質ゼロ**を目指す！！

日本全体の目標

2030年までに対2013年比**46%削減**する

この内訳として、**家庭の削減は66%**

あなたの家庭では、どうやって66%削減する計画ですか？